

別紙 1 装置仕様書

下記に図書館システムに関する機器の性能・機能に関する要件を記載する。

1 ハードウェアおよびソフトウェア

1.1 事務用端末（デスクトップ PC）12 台（本館：9、川島：1、ライフ：1、もり本：1）

本体	デスクトップ型
CPU	インテル Core i3-14100T プロセッサ 以上の性能を有すること
メモリ	16GB 以上
ディスク	内蔵型、SSD 256GB 以上
光学ドライブ	DVD-ROM ドライブ
ディスプレイ	21.5 型高精細ワイドフル HD 液晶(1920×1080 ドット)以上、ステレオスピーカー搭載
キーボード	USB 109 キーボード
マウス	光センサーUSB マウス
再セットアップ	再セットアップ用媒体を添付すること（各拠点 1 台：合計 4 台分）

1.2 業務用 PC（ノート型）4 台（本館：1、川島：1、ライフ：1、もり本：1）

本体	ノート型
CPU	インテル Core i3-1315U プロセッサ 以上の性能を有すること
メモリ	16GB 以上
ディスク	内蔵型、SSD 256GB 以上
光学ドライブ	内蔵型、DVD-ROM
ディスプレイ	15.6 型ワイド HD 液晶(1366×768 ドット)以上、カメラ付
キーボード	テンキー付きキーボード
マウス	光センサーUSB マウス
再セットアップ	再セットアップ用媒体を添付すること（各拠点 1 台：合計 4 台分）

1.3 業務用 PC（ノート型）1 台（BM：1）

本体	ノート型
CPU	インテル Core i3-1315U プロセッサ 以上の性能を有すること
メモリ	16GB 以上
ディスク	内蔵型、SSD 256GB 以上
光学ドライブ	内蔵型、DVD-ROM
ディスプレイ	15.6 型ワイド HD 液晶(1366×768 ドット)以上
キーボード	テンキー付きキーボード
マウス	光センサーUSB マウス
再セットアップ	再セットアップ用媒体を添付すること（1 台分）
無線 LAN	無線 LAN (IEEE802.11ax) を備えること

1.4 館内 OPAC (デスクトップ PC) 9 台 (本館：6、川島：1、ライフ：1、もり本1)

本体	デスクトップ型
CPU	インテル Core i3-14100 プロセッサ 以上の性能を有すること
メモリ	16GB 以上
ディスク	内蔵型、SSD 256GB 以上
光学ドライブ	DVD-ROM ドライブ
ディスプレイ	抵抗膜方式タッチパネル採用 17 型タッチパネル液晶
キーボード	USB 109 キーボード
マウス	光センサーUSB マウス
再セットアップ	再セットアップ用媒体を添付すること (各拠点 1 台：合計 4 台分)

1.1 から 1.4 の共通事項

その他	図書館システムアプリケーションが正常に動作すること
	Windows11Pro 64bit 以上をインストールすること
	Microsoft Office LTSC (Office Std Dev SL 2024 Ech MPSAACA A) を移行すること
	ウイルス対策ソフトをインストールすること
	保守性を考慮し、国内メーカー製品とすること

1.5 レシートプリンタ 26 台 (本館：16、川島：3、ライフ：3、もり本：3、BM：1)

印刷方式	ラインサーマル
紙幅	80mm
用紙サイズ	サーマルロール紙 紙幅 80mm 時：79.5±0.5(W) mm×φ83.0mm
オートカッター	パーシャルカット (左端 1 点切り残し)
印刷速度	最大 500mm/秒
インターフェース	USB2.0 準拠(12Mbps) (Type-B)

1.6 ラベルプリンタ 4 台 (本館：1、川島：1、ライフ：1、もり本：1)

印刷方式	ラインサーマル
紙幅	80mm
用紙サイズ	サーマルロール紙 79.5±0.5(W)×φ90mm
オートカッター	フルカット (完全切り離し)
印刷速度	最大 150mm/秒
インターフェース	USB 2.0 準拠(12Mbps) (Type-B)

1.7 モノクロページプリンタ 3台 (本館：3)

印刷方式	LED 乾式電子写真方式
用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、B6、A6、レター、ハガキ／往復ハガキ、封筒(長形3号、長形4号、角形2号、角形3号、角形6号)、自由サイズ(幅75～297mm×長さ148～432mm)
印刷速度	片面 A4 ヨコ：33 頁/分、A3：18.2 頁/分 両面 A4 ヨコ：22.4 頁/分、A3：10.8 頁/分
給紙容量	標準トレイ：300 枚以上 手差しトレイ：110 枚以上 追加トレイ：300 枚以上 ※最大 710 枚以上の給紙ができること
インターフェース	イーサネット<1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T>、USB3.0

1.8 カラーページプリンタ 4台 (本館：1、川島：1、ライフ：1、もり本：1)

印刷方式	レーザービーム乾式電子写真方式 (半導体レーザー)	
用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、B6、A6、レター、郵便ハガキ (日本郵便製)、往復ハガキ (日本郵便製)、封筒 (長形3号、洋長形3号、洋形2号、洋形3号、洋形4号)、長尺紙 A (297×900mm)、長尺紙 B (297×1200mm)、自由サイズ (幅75～297mm×長さ98～1200mm)	
印刷速度	カラー	片面 A4 ヨコ：30 頁/分、A3：17.2 頁/分 両面 A4 ヨコ：21 頁/分、A3：10.6 頁/分
	モノクロ	片面 A4 ヨコ：30 頁/分、A3：17.2 頁/分 両面 A4 ヨコ：21 頁/分、A3：10.6 頁/分
給紙容量	標準トレイ：310 枚以上 手差しトレイ：210 枚以上 追加トレイ：670 枚以上 ※最大 1,190 枚以上の給紙ができること	
インターフェース	イーサネット<1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T>、USB3.0	

1.1 から 1.8 までの共通事項

保守	5年間出張修理とし、保守内容は下記の通りとすること 修理受付時間：24時間、対応時間：週5日以上 8：30～19:00 以内
----	---

1.9 ハンディターミナル 10台 (本館：7、川島：1、ライフ：1、もり本：1)

本体	軽量で操作が容易なものであること
メモリ	Flash ROM：16MB 以上 RAM：16MB 以上
光源	可視光半導体レーザー(655nm) 出力 1.0mW クラス2レーザー製品(JIS C6802)
読取可能コード	JAN/EAN/UPC(アドオンコード対応)、CODE128、GS1-128、CODE39(フル ASCII 対応)、NW-7、CODE93、ITF、インダストリアル 2of5、COOP2of5、GS1 DataBar

表示素子	横 128×縦 160 ドット以上
表示文字種	半角（英字、数字、カタカナ）全角（JIS 漢字第一水準、第二水準）
通信速度（通信部）	4Mbps 以上
キーボード	十字キー1個（4方向）、トリガキー1個、ファンクションキー3個、多機能キー2個（L・R）、 データ入力キー（テンキー、ENTキー、クリアキー、マイナスキー、小数点キー）14個、電源キー1個
電源	リチウムイオンバッテリー（3.7V、1100mAh）
上位パソコン接続機	1台を設置すること
その他	ハンディターミナル5台が同時に充電できる充電器を導入すること 蔵書点検期間中は本館の依頼により、無償で必要台数の貸出を行うこと。

1.10 ネットワーク機器

スイッチングハブ	台数：5台
	16ポート、5年間週7日間出張修理保守とすること

1.11 その他周辺機器

バーコードリーダー	台数：26台
	対応 OS：Windows11
	光源：LED またはレーザー
	インターフェース：USB
	JAN、EAN、UPCA、UPCE、NW-7、CODE39、CODE93、 CODE128、MSI、Industrial 2 of 5、IATA
	保守：5年間センドバック保守
非接触 IC カードリーダー	台数：11台
	マイナンバーカードの読取りができる機器を導入すること
NAS（ネットワーク HDD）	台数：1台
	共有フォルダ構築用に 2TB の機器を導入すること
HDD（USB3.0 対応ポータブル HDD）	共有フォルダバックアップ用 2TB 台数：1台
	端末バックアップ用 1TB 台数：6台
UPS（無停電電源装置）	台数：5台
	最大出力容量（W）：255W 以上
	最大出力容量（VA）：425VA 以上
ドキュメントスキャナー	数量：1台
	Flatbed Scanner Unit 102（商品コード：2152C001）を導入すること

1.12 ソフトウェア

図書館システムライセンス	業務用・利用者用端末の必要台数分が支障なく利用できるライセンス数を提供すること
	特に、図書館システムを利用するために必要となるライセンス、保守等一式は、令和9年3月1日～令和11年3月31日において、確実に提供すること

ウイルス対策ソフト	本市には、受注者が推奨するソフトを購入し、ウイルス対策を行うこと
バックアップソフト	本市には、受注者が推奨するソフトを購入し、バックアップ対策を行うこと

2 その他特記事項

- ・ 導入物品の梱包材については、受注者が納入後速やかに引き取ること。
- ・ 設置や調整作業等については、本市と協議すること。
- ・ 業務担当者への適切な教育は、受注者が行うこと。
- ・ 本仕様書については適切に管理すると共に、これにより知り得た情報については、第三者に開示してはならない。